

有限会社 斐川ファーム

■法人の概要

法人名 有限会社 斐川ファーム
代表者 代表取締役 福島 聡
所在地 〒699-0631 簸川郡斐川町大字直江町4791番地1
設立 平成17年12月8日
資本金 300万円
電話 0853-72-0723 FAX 0853-72-9681



建設会社社長として、永年携わってきた農業基盤整備も終了し、公共事業が減少する中、せつかく整備した農地を守りたくて、農業の担い手として斐川町を活性化したい！

■農業参入の概要(参入年度:平成18年度)

参入形態 農業生産法人を設立
支援事業の活用

調査研究	整備事業	促進資金	国補助事業
H17	H18	-	-

(関連会社) (有)フクシマ建設
(業種) 建設業

■農業経営の概要

経営規模 水稲(20ha)、アスパラガス(施設 0.08ha)、アスパラガス(露地 0.12ha)
キャベツ(夏秋+秋冬 0.46ha)、大麦(4.7ha)、大豆1ha、ハトムギ1ha
従業員等 常時従事者1名、臨時雇用2~5名
販売額 25百万円
主な販路 JA、斐川町学校給食会、道の駅「湯の川」

■農業参入の動機・きっかけ・目的

昨今の公共事業の縮減により特に年度初めの時期には余剰労働力が発生するため、水稲の春作業や特産物生産などを行うことにより経営の安定化及び雇用の調整を図るとともに、地域の活性化に資する。斐川町でのアンケートによると、集落営農70%生きがい農業30%の割合で、一町一農場方式を取り入れて担い手を育成している中で、まだ200haの農家が今後3年間で、担い手に農地を任すという結果が出てるため、そういった部分で経営規模を早く目標に到達させ、経営の安定化を図りたい。

■取組の主な概要と今後の事業展開等

【取組の主な特徴】

- 水稲を中心とした、麦、大豆の2年3作
- アスパラガスの施設と露地栽培

【今後の課題・事業展開】

- ハトムギの試験栽培を経て本格栽培に移行し、栽培面積を2ha程度へ拡大。
- 大豆のフクユタカの試験栽培を2ヵ年実施した結果、県の新品目に認定されたので栽培を拡大(2ha)。



【アスパラガス栽培用ハウス】



【アスパラガス生育状況】